

LGBTQ
~医療従事者が求められるLGBTQ対応~

浅沼智也

プロフィール

○浅沼智也

○看護師歴12年目

○トランスジェンダー当事者

○「虹色ジャ〜ニー→ 女と男と時々ハーフ」
文芸社

○初監督ドキュメンタリー映画

「I Am Here-私たちはともに生きている-」

○TRANS VOICE IN JAPAN代表

○ももにじ岡山共同代表

○Transgender Japan共同代表



U-NEXTで配信中！



東京ドキュメンタリー映画祭2020
短編部門
グランプリ受賞

ドキュメンタリー映画
I Am Here

～私たちは ともに生きている～

トランスジェンダーも
そうでない人も、
今も昔もずっとともに生きている。
自分達は特別な存在ではない。
今、私たちが伝えたいこと。

監督・主演：浅沼智也



トランスジェンダーとセクシュアルヘルス



トランスジェンダーと リプロダクティブ・ ヘルス/ライツ

目的

トランスジェンダーなどの多様なジェンダーの人達のセクシュアルヘルスを享受する権利を医療従事者に知っていただき、社会からの抑圧を受けず、当事者がセクシュアルヘルスを守り、必要時に必要な医療サービスにアクセスし、医療現場で等しく権利を享受するにはどうしたらよいかを共に考える。

開催日時 2022.12月2日(金) 19:00-20:30

参加方法 オンライン(ZOOM)

参加費 無料(事前申込制)

ゲストスピーカー

・早乙女智子氏



婦人科医、
性と健康を考える女性専門家の会
代表理事

・李秀訂氏

東海地域の看護系大学教員で
トランスジェンダー当事者への
看護ケア経験のある看護師

司会

金子典代(名古屋市立大学大学院看護学研究科 国際保健看護学)、浅沼智也(看護師/映画監督)

問い合わせ先 trans.sexualhealth2022@gmail.com

主催: 厚生労働省エイズ対策政策研究事業 HIV受検勧奨のための性産業従事者や事業者等に対する効果的な介入に向けた研究(代表:今村剛史)

お申込みフォームは
こちらから



<https://onl.tw/FqDc2Lm>



トランスジェンダーと
セクシュアルヘルス
TRANSGENDER & SEXUAL HEALTH
2021年オンライン調査から



電話相談

HIV ふれいず東京

不安相談

・東京都HIV/エイズ電話相談(東京都委託事業)

☎ 03-3227-3335

月~金 12:00~21:00(冬期休業を除く)
土/日/祝日 14:00~17:00(冬期休業を除く)

種性者、パートナー、家族むけ

・ポジティブライン(厚生労働省委託事業)

☎ 0120-02-8341

月~土 13:00~19:00(夜日/冬期休業を除く)
木 15:00~18:00 HIV陽性の相談員対応

全般

認定NPO法人 虹色ダイバーシティによる相談先一覧

<https://nijirodiversity.jp/S13/>



・CoPrism 電話相談一覧リンク表

<https://coprism.jimdofree.com/電話相談一覧表リンク集/>



コミュニティセンター

・akta

新宿二丁目にあるHIVを中心としたセクシュアルヘルスに関する情報センター&フリースペース。どなたでも利用できます。

15:00-21:00(定休日:月・火・水/年末年始)
新宿区新宿2-15-13第二中江ビル301 TEL:03-3226-8998
<https://akta.jp>

・dista

トランスジェンダーやゲイ・バイセクシュアル男性のためのHIV/AIDSに関する相談やイベントなどを行っているコミュニティセンター
17:00~22:00(定休日:月・火)
大阪市北区堂山町11-2 堂山山よしビル4F TEL:06-6361-9300
<https://www.dista.osaka>

・プライドハウス東京レガシー

常設の総合LGBTQ+センター
13:00~19:00(定休日:水・木)
新宿区新宿1-2-9 井新御苑ビル2階 *兼1-3 火曜日出張ブース
<https://pridehouse.jp>

トランスジェンダーと
セクシュアルヘルス

Q & A

性感染症のときに
何科に行けば
いいの?

HIVって
なに?



<https://trans-sh.themedia.jp/>

用語説明

WHO(世界保健機関)ICD(国際疾病分類)-10

- GID(Gender Identity Disorder):性同一性障害

ICD-11

- GI(Gender Incongruence):性別不合

アメリカ精神医学会DSM-5

- GD(Gender Dysphoria):性別違和

- トランスジェンダー:

割り当てられた性と異なるジェンダー・アイデンティティを認識している人

- トランス男性/FTM(Female to Male):

女性という性を割り当てられたが男性のアイデンティティをもつ人

- トランス女性/MTF(Male to Female):

男性という性を割り当てられたが女性のアイデンティティをもつ人

- Xジェンダー（ノンバイナリー）:

性自認を「男性」「女性」とも断定できない性のあり方の人

性の構成要素として

【身体的性】

- ・ 生物学的性：SEX(セックス)
- ・ 性染色体や外性器・内性器の状態や性ステロイドホルモンのレベルなどから決定。
- ※体の性＝ジェンダーではない。
- ※ジェンダー:社会的・文化的に形成された性(役割)

【性自認(性同一性)】

- ・ ジェンダー・アイデンティティ
- ・ 自分自身の性別をどう認識しているか、その確信の状態がどのようなものか。
- ※心に性別があるということではない。

【性的指向】

- ・ セクシュアル・オリエンテーション
- ・ 恋愛感情や性的な欲望がどの性別に向かっているか。

【表現する性(性役割)】

- ・ 社会の中で「男らしさ」「女らしさ」とされているもの。
- ・ 服装、話し方、振る舞い方等をどのように表現するか。
- ・ 外面的な(目に見える)もの。

LGBTQって何の略？

- L→レズビアン(女性の同性愛者)
- G→ゲイ(男性の同性愛者)
- B→バイセクシャル(両性愛者)
- T→トランスジェンダー(性別越境者)
- Q→クィア又はクエスチョニング(性的指向・性自認を悩んでいる)

ピンク : sexuality (セクシャリティ)

赤 : life (生命)

橙 : healing (癒し)

黄 : sunlight (太陽)

緑 : nature (自然)

ターコイズ : magic/art (魔術 / 芸術)

藍 : serenity/harmony (平穏 / 調和)

紫 : spirit (精神)

LGBTQの人口に占める割合

- 「LGBT調査2018」 電通ダイバーシティ・ラボ
20～59歳 6万人を対象としたインターネット調査
LGBT層に相当する人は8.9%
(LGBT層= “シスジェンダーかつヘテロセクシュアル”でない人)
- 「大阪市民の働き方と暮らしの多様性と共生にかんするアンケート」(2019年)
大阪市の18～59歳の約15,000人を対象、4,285票が有効回答 (28.6%)
LGBTは合計3.3%、性的指向を決めたくない・決めていない人を合わせると8.2%
- 「LGBTQ実態調査」 埼玉県(2020年)
LGBTQ層に相当する人3.3%

性自認？性的指向？

★LGB

性的指向：Sexual Orientationの略語。

同性/異性を好きになる等、好きになる相手の性別やアイデンティティを基準とする考え方。

★T

性自認:Gender Identityの略語。

身体的特徴や社会的役割に関わらず、自身が「そうである」と強く持続して認識する性別のこと。

★Q

- ・性自認や性的指向を迷い揺れ動いている状況。又は総称。

4つの指標

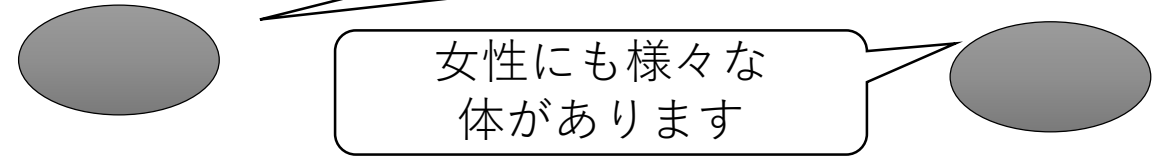
男

女

性自認 (性同一性)



身体的性別



性的指向



表現する性 (服装など)



性はグラデーション

○例えば・・・異性愛だけど

同性同士で手を繋ぎたい。

○性別違和を特に感じたことがないけれど

女性らしさや男性らしさを求められるのが嫌だ。

一人ひとりが異なる性を生きている。

誰もが性の多様性の一部である。

※トランスジェンダー

→出生時に指定された性別と異なる性別で生活をしている、したいと思っている人、どちらの性別にも違和を感じる人。

→治療の有無/段階は個々により異なる。

トランスジェンダー認知の日(3月31日)

トランスジェンダー追悼の日(11月20日)

※シスジェンダー

→出生時に指定された性別と性自認が一致している人。

トランスジェンダー追悼日

- アメリカ合衆国を中心に世界的トランスジェンダーの尊厳や権利について考える国際的な記念日
- 1998年11月28日アメリカマサチューセッツ州でトランスフォビアに殺害されたアフリカ系アメリカ人のリタ・ヘスターの追悼に由来。
- 今もなお数多くのトランスジェンダーの人々が暴力の犠牲となって命を落としています。
- 2008年~2022年までに約4430人(特にブラジルが多い)
- 2021年10月1日~2022年9月30日391件(2021年375件)

(参考資料:Transgender Murder Monitoring Project トランスジェンダー殺害監視プロジェクト, <https://transrespect.org/en/research/trans-murder-monitoring/>)

Xジェンダー(ノンバイナリー)

- 4つのXジェンダー

- 【両性】

- 男性・女性のどちらでもあると自認。

- 【中性】

- 男性・女性の間であると自認。

- 【無性】

- 男性・女性どちらでもないとして自認。

- 【不定性】

- ジェンダーに対し流動的。

クィア(Queer)

- 元は英語で差別的に使われる「変態」の意。
- 肯定的な意味を込めて性的マイノリティを包括する言葉として用いられる。
- LGBTQ→Qがクィアを意味する場合
LGBTの定義に当てはまらない性的マイノリティのことを指す。

アライ

- LGBTQを支援するLGBTQ当事者ではない人を指す言葉。
- 差別問題を自分の問題として理解し行動する人。
- 2016年4月6日News ZEROに野村証券LGBTアライの取り組みが取り上げられました。



「好きにも多様性」

- ゲイ・レズビアン(同性愛)
同性が恋愛や性愛の対象となる人。
- バイセクシュアル(両性愛)
男女どちらも恋愛や性愛の対象となる人。
- パンセクシュアル(全性愛)
全てのセクシュアリティの人が恋愛や性愛の対象となる人。
パンはギリシャ語で「全てにわたる」という意味。
- アセクシュアル・Aセクシュアル(無性愛)
いかなる他者も性的な魅力を感じない人。
アは英語で否定型を表す。
- ヘテロセクシュアル(異性愛)
異性が恋愛や性愛の対象となる人。

性の多様性を表す用語

- LGBTQQIAAP, LBTTIQQ2SA

Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, Questioning, Queer, Intersex, Allis, Asexual, Pansexual, Transsexual, Two-Spirit

- SOGI

Sexual Orientation(性的指向) & Gender Identity(性自認)

- SOGIESC

sexual orientation and gender identity /expression and sex characteristics

※LGBTQ とは異なり全ての人について考えることができる概念。

LGBTQを理解する(まとめ)

○性の様々な側面を理解する

身体的性：染色体、性器、性ホルモン

性自認　：自分の性別をどう認識しているか

性的指向：恋愛や性愛の対象となる性

社会的性：指定された性（戸籍、保険証の性別など）

性役割、性表現（話し方や服装などで表現する性別）

○性はグラデーションであることを知る。

○性自認と性的指向で直面する問題が異なる。

○時間軸で変化があることを知る。

○自覚している性的指向と実際の性行動は異なることがある。

カミングアウト

- 自分の性自認や性的指向を相手にうちあけること。

※英語の「coming out of the closet」

→クローゼットから出るという熟語が由来。

カミングアウトのプラス面

- 本当の自分を隠す必要がなくなる。
- オープンに暮らせるようになる。
- 他のLGBTQ仲間と知り合える。
- 他者にとってのロールモデル(行動や考え方の模範となる人物)となる。

参考資料:HRC(human rights campaign)LGBTの人々への差別をなくし権利を守るために活動するアメリカの非政府組織(2014)A Resource Guide to Coming Outより

アウトティング

- 本人の了承を得ずに公にしていない性的指向や性自認を暴露する行動のこと。



Aさんはトランスジェンダーから
皆配慮してあげてね。

アウティング防止対策

- 本人に確認を徹底する。
- 情報の共有や閲覧できる範囲を決めておく。
- カミングアウトする側/される側の相談体制を整える。
- アウティングが起きてしまった際の対処を検討しておく。

【事前に対策をとっておくことが大切】

性別違和(Gender Dysphoria)

- アメリカ精神医学会DSM(精神障害の診断と統計マニュアル)-5による診断名。
- 障害ではなく違和に変更。
- 精神疾患の一つとしてまだあります。
→医療的対応が必要、保険給付等の問題があるため。
- 背景には障害という語を含む病名と、多様な性のあり方が精神疾患として扱われることに対する批難に配慮がされた。



脱精神病理化

- WHO(世界保健機関)がICD(国際疾病分類)改訂にてGID(性同一性障害)を削除。
- 脱精神病理化。
- 性の健康に関する状態という分類の中のGender Incongruence(性別不合)へ。

病理モデル⇒人権モデルへ

トランスジェンダーと性別不合/性別違和の関係性

トランスジェンダー

性別不合/性別違和
と診断された人

- ※トランスジェンダーは診断名ではない。
- ※治療のためには診断が必要。

治療が一部保険適用へ

- 保険適用はホルモン療法をしていない診断を受けた当事者のみ。
- ホルモン療法をしている人は保険適用外。
- ホルモン療法＋手術療法＝混合治療

※GID学会に所属している認定医がいる病院で保険適用となる。

保険適用で受けられる治療は一部

○保険適用

- ・性別適合手術
- ・精神科でのカウンセリング

○保険適用外

- ・ホルモン療法
- ・ホルモン療法+性別適合手術

ホルモン療法の現状

○ホルモン療法は保険適用外。

➡自費かつ病院へのアクセスが悪い(精神科で治療する人が多い)

➡個人輸入をする人も少なくない。

○未成年の場合、親/保護者の同意が必要。

➡若年層がカミングアウトできないこと、親の無理解にて個人輸入をして健康被害が生じることもある。

※個人輸入すると医療機関のフォローが入らない。

★COVID-19の影響

➡個人輸入のホルモン剤がストップした。

➡余儀ない処方薬の変更。

- 2003年性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律が制定(2004年施行)

特例法の要件

①年齢要件:18歳以上であること

②非婚要件:現に婚姻していないこと。

→同性婚になってしまうため

③子なし要件:現に未成年の子がいないこと。

→子の福祉に影響を及ぼす可能性や当事者の子供に与える影響をふまえて。

④手術要件:生殖腺がないこと、または生殖腺の機能を永続的に欠く状態にあること。

⑤外観要件:その身体について他の性別にかかわる身体の性器の部位に近似する外観を備えていること。

→社会的な混乱が生じかねない等の理由にて。

※手術要件は平成31年最高裁判決「憲法違反ではない」

しかし、2名裁判官は「憲法13条に違反する疑いは否定できない」

ファミリーシップ制度

- ・同性カップルの子どもも家族として公認できるような制度。
- ・届け出を受けて市が証明書を交付。

【効力】

- ・原則として夫婦や親子しか入居が認められなかった市営住宅で同性カップルと子どもの同居が可能。
 - ・医療機関で家族として病状の説明を受けたり、保育園など子の送り迎えをしたりできるようにもなる。
- ※相続権や税金の控除を保障する法的効力はなし。

医療機関での困りごと

クリニカルバイアス

- 医療者個人の抱える嫌悪感が実際の患者に提供するケアに影響を与えてしまうこと。
- 医療現場においても、医療者側の認識が原因で LGBTQ 当事者が適切な医療を受けられていない場合がある。

※バイアス:偏見・先入観

トランスジェンダーが直面する問題

- **医療機関への受診を拒否される。**

→ 偏見や無理解。

- **性自認で対応してもらえない。**

→ 多様な性があることを想定されていない。知識不足。

- **救急医療の受診や定期健診等アクセスに繋がらないことが多い。**

→ 口頭でのハラスメントを受ける。

→ 見た目と戸籍上の性別が異なるためにトランスジェンダーであることをカミングアウトしなければいけない嫌悪感。

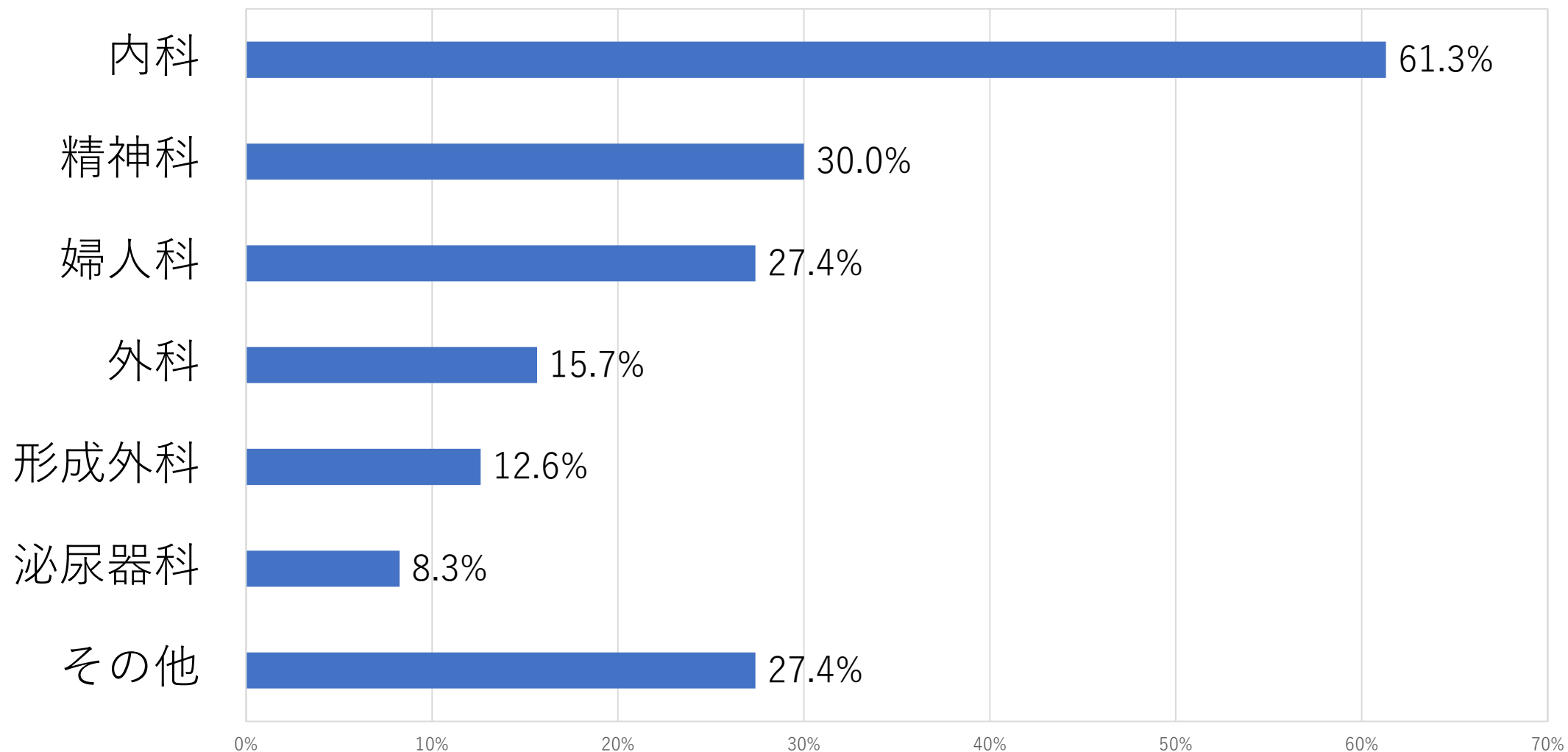
→ 戸籍上の性別や氏名が記載されている保険証の提出や氏名を呼ばれることへの抵抗感。

GID/GD/トランスジェンダー当事者の医療アクセスの現状

- 調査期間 2020年5月1日～2020年5月21日
- 調査方法 Webアンケート
- 回答数 496(有効回答数:484)
- 風邪、けが、体調不良時に医療機関の受診をためらったことがあるか
⇒約5割があると回答。
- 医療機関の「受診」時に嫌な体験をしたことがあるか
⇒約5割があると回答。

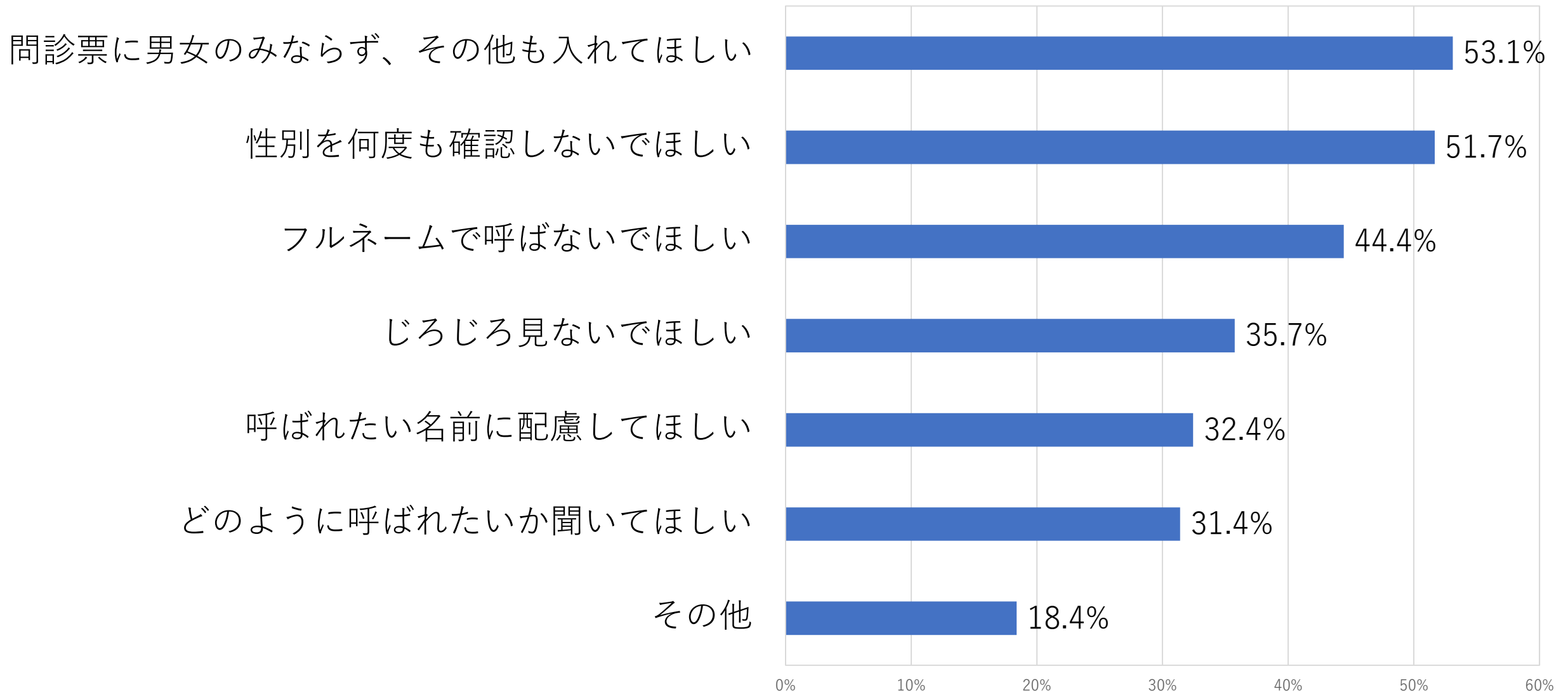
「受診」時に嫌な体験をした診療科（複数回答）

(n=230)

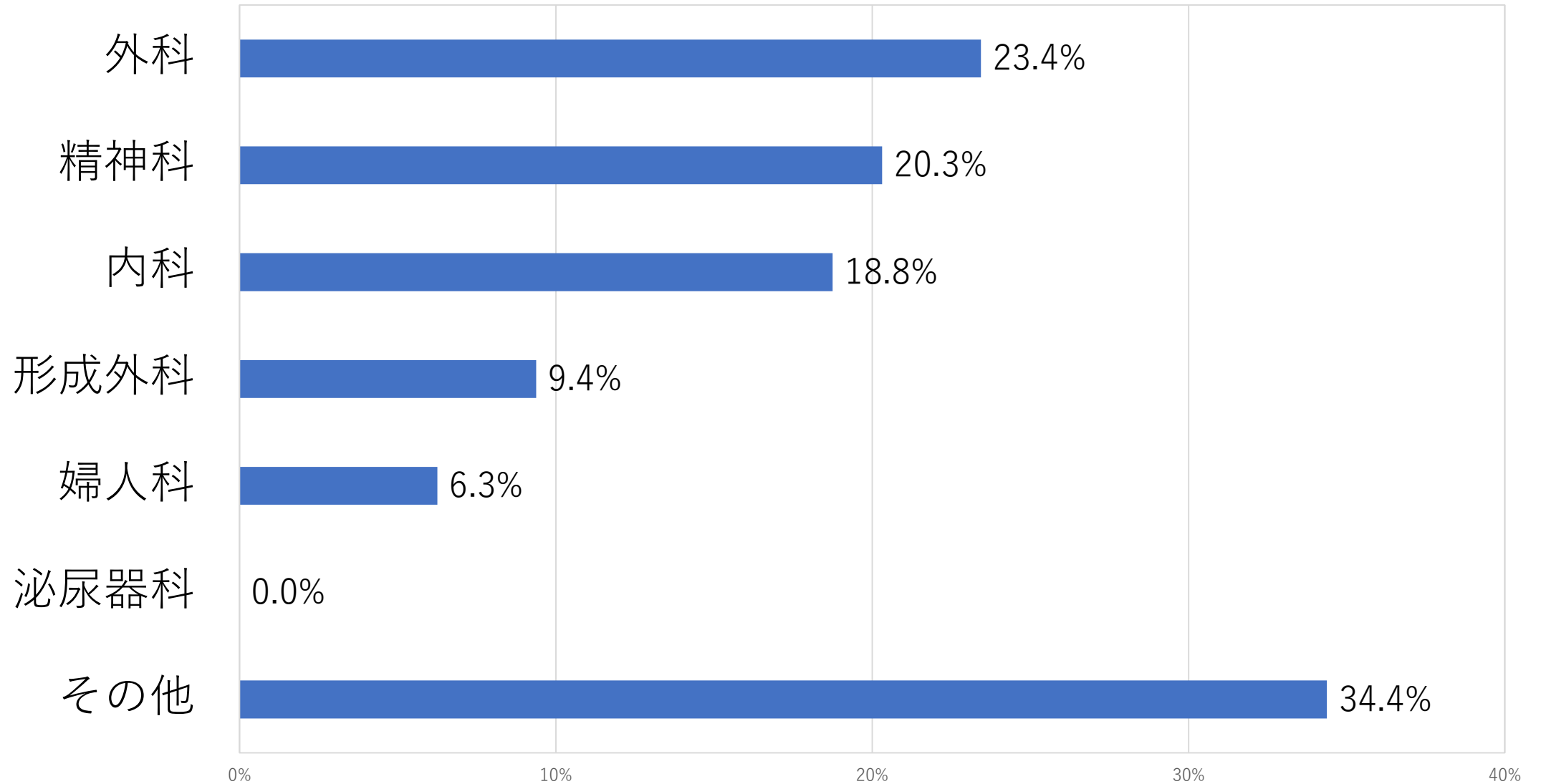


受診時に医療従事者に配慮してほしいこと

(複数回答) (n=484)



「入院」時に嫌な体験をした診療科（複数回答）（n=64）



被保険者証の性別表記

- 国民健康保険・後期高齢者医療制度、健康保険及び船員保険の各保険者においても同様に、保険者判断により被保険者証における性別表記の記載方法を工夫しても差支えない取扱いとなった。

- 例)

被保険者証の表面の性別欄は「裏面参照」と記載し、裏面の備考欄に「戸籍上の性別は男(又は女)と記載。

※診察券を通称名で可能にしている医療機関もあります。

有効期限：平成00年00月00日

記号：国札子：番号：000-0000

サツロ タコフ

氏名 札幌 太郎

生年月日 昭和00年00月00日 性別

裏面参照

一部負担金の割合	義務教育就学前の場合は2割、70歳以上の方は高齢受給者証に示す割合、それ以外の方は3割です。
----------	--

見

交付年月日 平成00年00月00日

本

発給年月日 平成00年00月00日

退職年月日 平成00年00月00日 退職本人

(平成00年00月00日 交付開始)

札幌市中央区北00条西00丁目0-0

住所

△△マンション000号

世帯主氏名 札幌 太郎

保険者番号 [][]014019 保険者名 札幌市中央

(平成00年00月00日までは「00000000」)

印影

不正にこの証を使用した場合は、罰法により罰則と
この証を窓口に戻すしてください。

医療機関において診療を受けようとするときは、必ず
医療機関において診療を受けようとするときは、必ず

この証は大切に保管してください

国民健康保険被保険者証

札幌市

特記事項

戸籍上の性別は男(女)

戸籍上の氏名は△△

注意事項

特別の事情がないのに保険料を滞納した場合、この証を差押していただくことがあります。また、特別の事情がないのに前年度から1年を経過しても保険料を滞納している場合、この証を差押していただきます。

障害提供意思の表示欄

以下の欄に記入することにより、障害提供の意思を表示することができます。記入する場合は、1-3のいずれかの番号を□で囲んでください。

- 私は、障害及びびく職が停止した死後(いづれでも、葬儀の為に届部を提供します。
- 私は、く職が停止した死後に限り、葬儀の為に届部を提供します。
- 私は、届部を提供しません。

(1)又は(2)を選んだ方で、提供したくない届部があれば、×を付けてください。)

【心臓・脳・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・胆道】

【特記欄】

発給年月日： 年 月 日

トランスジェンダーの患者の対応として

【外来診療】

- ・患者の呼び入れは、可能なら番号を用いる。
それが難しければ、通称名の使用ができる環境作りをする。
- ・患者が好む名前や代名詞を使うよう、すべてのスタッフに周知する。
- ・再来院時に参照できるよう、カルテにはっきり記載する。
- ・更衣室やトイレ等性別で別れているものはご本人様のご希望に添えるようにする。
- ・ホルモン療法の有無（GnRHaを含む）とその名称や投与量を聴取。
- ・手術療法の有無とその内容を聴取。

【入院診療】

- ・個々を尊重した対応につとめる(病衣・トイレ・表札・入浴・リストバンドの位置等)。
- ・部屋の対応をどうするかを本人と相談する。

性別欄がある書類を見直す(問診票、同意書等)

- 必要か不必要かを検討する。
- 他の人に見られる心配へ配慮するために、Web上で予め入力できるようにする方法もある。

※実際に問診票の性別欄を削除している医療機関もあるが、トラブルは起きていない。

同性愛者が直面する問題

- 同性パートナーがキーパーソンとして認められない。
- 医療従事者側から友人や知人と同性パートナーが言われてしまう。
- HIV陽性が発覚した場合に感染経路を言いづらい。
- 手術同意書や緊急連絡先を記載できない。
 - ➔法的な家族ではないため、断られる。
 - ➔同性同士がパートナーになることが想定されていない。
 - ➔多様な家族や性的指向があることが想定されていない。

パートナーシップ証明書・宣誓書

- 各地方自治体にて同性パートナーシップ制度施行。
- 同性カップルを結婚に相当する関係として自治体が認め、パートナーシップ証明書を発行。
- 自治体が同性カップルの存在を受け入れることで、同性カップルが少しでも暮らしやすくなり、周囲の理解も広がっていくことが期待される。

同性パートナーの救急搬送時の情報照会及び市立病院の手術の同意について

救急搬送時の情報照会

- 市立病院（市民病院、うわまち病院）、救急医療センター及び消防局救急隊では、事故や急病等で救急搬送された患者の同性パートナーが同行または来院し、病状説明等の情報提供の依頼があった場合、次のように対応しています。
- 患者の意識がある場合は、患者本人の同意を得た上で、情報提供をしています。
- 患者の意識がない場合は、関係者であることを確認した上で、情報提供をしています。
- なお、電話によるお問い合わせには、原則、どなたに対しても情報提供はしていません。

市立病院の手術の際の同意の取り扱い

- 市立病院（市民病院、うわまち病院）では、同性パートナーを同意書への署名者として認めています。
- 詳細につきましては、下記を参照してください。
- [市立病院における手術の際の同意の取り扱い（PDF：80KB）](#)

お問い合わせ

- 市立病院（市民病院、うわまち病院）については、健康部地域医療推進課(市立病院係)046-822-4346
- 救急医療センターについては、健康部地域医療推進課(地域医療政策係)046-822-4751
- 消防局救急隊については、消防局消防・救急課046-821-6472

人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関する ガイドライン(厚生労働省 H30年3月改訂)

患者の意思の確認ができない場合には、

次のような手順により、医療・ケアチームの中で慎重な判断を行う必要がある。

- ① **家族等**が本人の意思を推定できる場合には、その推定意思を尊重し、本人にとっての最善の方針をとることを基本とする。
- ② **家族等**が本人の意思を推定できない場合には、本人にとって何が最善であるかについて、本人に代わる者として**家族等**と十分に話し合い、本人にとっての最善の方針をとることを基本とする。
時間の経過、心身の状態の変化、医学的 評価の変更等に応じて、このプロセスを繰り返し行う。
- ③ **家族等**がない場合及び家族等が判断を医療・ケアチームに委ねる場合には、本人にとっての最善の方針をとることを基本とする。

解説編 注12)

家族等

今後単身世帯が増えることも想定し、本人が信頼を寄せ、人生の最終段階の本人を支える存在であるという趣旨。

法的な意味での親族関係のみを意味せず、より広い範囲の人（親しい友人等）を含みますし、複数人存在することも考えられます。

法律上の家族でなくても、
キーパーソンとしてもよいという主張

同性愛者や両性愛者の患者の対応として

【外来診療】

- ・ 同性同士のパートナーが受診する可能性があることを認識しておく。
- ・ 診察時、お連れ様等の性別を特定しない言葉を使用する。
- ・ ホモネタで笑いをとろうとしない。

【入院時】

- ・ カミングアウトされた場合にアウティングをしない。
- ➡ 親族、面会者・医療従事者同士など注意必要。

検討すること

- 各自治体の同性パートナーに対しての取り組みを知る。
- 家族の定義。
- 病状説明や手術の同意などの書類手続き。
- 意識がない患者の場合。
- 情報共有をどこまでするか(多職種含め)

医療機関でできること

支援体制

- LGBTQも匿名で相談可能であることを明示。
- 専門的な相談に関してはLGBTQの電話相談などに繋げる。

制度

- 差別禁止規定を盛り込む。
- 病院全体でLGBTQ支援を宣言する。
- 福利厚生の見直し。

性的マイノリティと看護関連事象

- 1969年 性転換手術を行った日本の医師が優生保護法違反で逮捕。
- 1973年 アメリカ精神医学会「同性愛は精神障害として扱わない」
- 1990年 アメリカ精神医学会DSM-IVから同性愛削除
世界保健機関(WHO)ICD-1から同性愛を廃止
- 1996年 埼玉医科大学倫理委員会が性同一性障害の手術療法を承認。
- 1997年 日本精神神経学会が性同一性障害の診断と治療のガイドラインを公表。
- 1998年 日本初の性別適合手術が埼玉医科大学で実施。
- 2003年 世界看護師連盟、日本看護協会が性的指向に対し平等なケアを倫理綱領に明記。
- 2013年 アメリカ精神医学会DSM-Vで性同一性障害を「性別違和」に変更。
- 2016年 性同一性障害学会が専門医制度導入。
- 2018年 性別適合手術の一部に保険適用。
- 2022年 WHOのICD-11にて性同一性障害を削除、性別不合へ。

明日から実践できること

アライになる

アライ：LGBTQの支援者（Alliance=同盟、連合、協調）

- ・ レインボーグッズを身につける。
- ・ LGBTQの支援団体と繋がる。
- ・ 職場や周囲で差別的な発言や対応を見かけた時に声掛けをする。
- ・ 多様な性について書かれている本を読む。

心がけてほしいこと

- ・ 本人のプライバシーを守る。
- ・ わからないことは本人と一緒に考える。
- ・ 話し合いのプロセスを大切にする。

→希望を叶えられないこともあるため、落としどころを一緒に探すことも大切。

- ・ 多様な性を視野にいれた会話を意識して行う。

※患者が医療機関に抱く最初の印象が決まる。

※その印象によって、セクシュアリティについてどこまで話せるかを判断される可能性が高い。

LGBTQの患者様に良いケアを提供するために

- 全てのアイデンティティを尊重し、病気ではないことを理解する。
- 自身が何かしらの固定概念や先入観を持っており、過ちを犯しうることを認識する。
 - ➔ 過ちを犯したときはそれを認め、患者とともに確認・謝罪をする。
 - ➔ 経験を重ねていくことで見えてくることもある。
- 勝手に推測してセクシュアリティを決めつけない。
- 重なって存在する複数のアイデンティティを認識しておく。
(例：トランス・同性愛者・家庭内での保護者としての役割)
- 多様な性を視野にいれた会話を心がける。
- 多様な性についての勉強を繰り返し行う。

最後に

LGBTQ ≠ 特別な配慮をしなければならない

性はグラデーションであり、誰にでも当てはまること

すべての人が安心できる医療機関にすることが大切

医療現場における性の多様性

監修

五十嵐ゆかり

聖路加国際大学 大学院看護学研究科 ウィメンズヘルス・助産学 教授

全2巻

浅沼 智也

TRANS VOICE IN JAPAN 代表



医療現場における
LGBTQ当事者の
困難な事例を映像で再現！

当事者の貴重な
インタビューも収録！



保険証の確認
問診票の性別記入欄
番号で呼んだこと



監修 トランスジェンダーFTM
浅沼 智也